

ナンバリング	授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)						
ET46J007	臨床心理基礎実習A (Basic Practice on Clinical Psychology A)					臨床心理学						
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員						
選択	1	1	大学院教育学 研究科	前期		氏名 田中新正・池永恵美 E-mail m-ikenaga@oita-u.ac.jp 内線 6107						
授業の概要	臨床心理学の基本である面接について、実習を通して基礎的理論、基礎的技法を学習することで、実践的能力を育てる。											
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)					1 2 3 4 5 6 7 8 9 10						
目標1	クライアントの話を傾聴し、理解の仕方と応答の基本的技法を身につける。											
目標2												
目標3												
目標4												
目標5												
目標6												
目標7												
目標8												
目標9												
目標10												
授業の内容												
1	感情の理解											
2	行動の理解											
3	感情と行動の理解											
4	聴くこと											
5	クライアントの理解											
6	正確な理解											
7	応答の要素											
8	面接実習・討議の練習											
9	模擬面接テープによる討議											
10	"											
11	"											
12	"											
13	"											
14	"											
15	ロールプレイから学んだこと											
ラ ア ク ニ テ ン イ グ ブ	A:知識の定着・確認					工 夫 そ の 他 の						
	B:意見の表現・交換											
	C:応用志向											
	D:知識の活用・創造											
時間外学修 の内容と時 間の目安	準備 学修											
	事後 学修											
教科書	特に使用しない。適宜、プリントを配布する。											
参考書	適宜紹介する。											
成績 評 価 の 方 法 及 び 評 価 割 合	評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10
	授業への参加態度	60%										
	レポート	40%										
注意事項	本科目は臨床心理士受験資格取得に関する必修科目である。臨床心理士受験資格取得のための必修科目については、別に配付する資料に基づいて履修すること。											
備考	なし。											
リンク												
	URL											